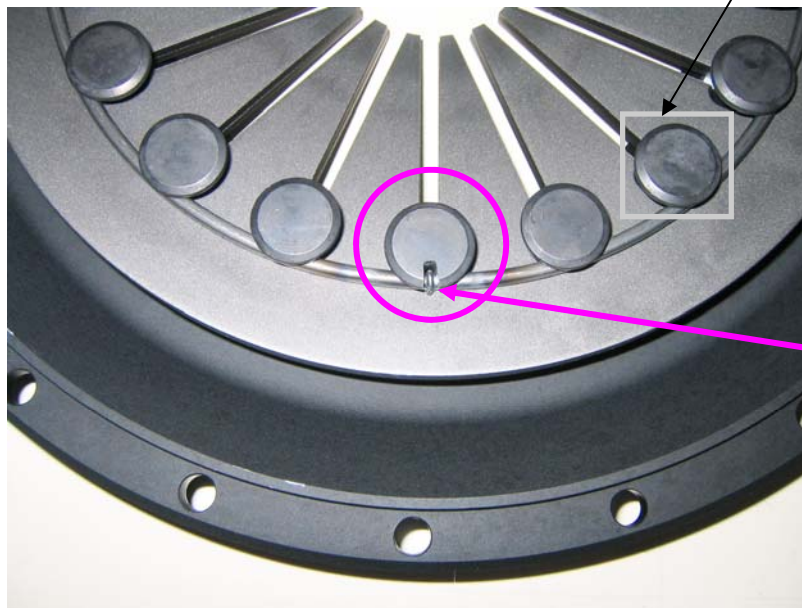


クラッチカバー組立要領（サラバネ1枚仕様）



サラバネ（ダイアフラム）固定ボルトとナットの締め付けトルクは1.4kg-mです。

ナットを締め付ける際、ボルトが空転する場合はプライヤーなどで動かないようにしっかりと固定して下さい。

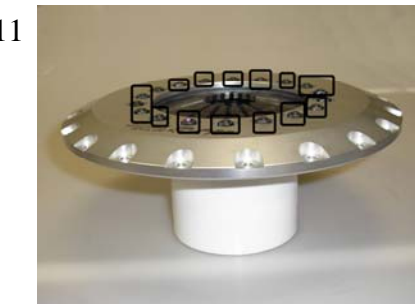
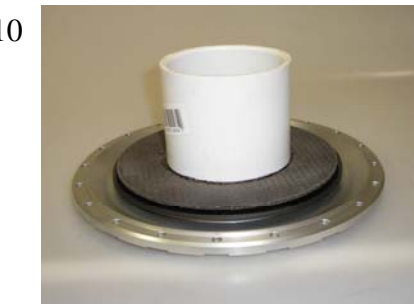
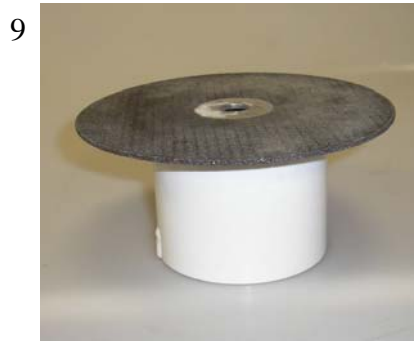
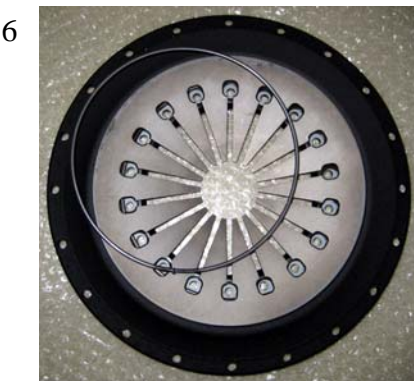
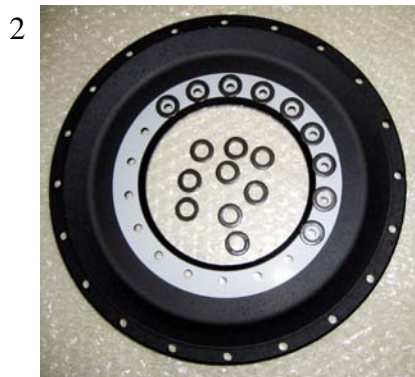


サラバネ固定ボルトの頭が写真の様なスリット加工がされているタイプの場合は、リングの突起部分をそこに合わせて固定して下さい。

スリット加工が無いボルトの場合は、リングの突起部分はボルトとボルトの間にくる様にして固定して下さい。

※注意※

日産SR20エンジンの場合、必ずサラバネ固定ボルトにスリット加工+リングの突起部分を合わせて固定して下さい。



写真(1) 裏当てプレート(1.0mm又は1.2mm)をカバー裏側に置いて下さい。

シム増し作業をする場合は裏当てプレート2枚がずれないように重ねて下さい。

写真(2) R7A53-01/サラバネ1枚固定用スペーサーセットを写真の様に置きます。

写真(3&4) 裏当てプレートの上に、突起部分の小さい支点用リングを合わせます。

写真(5&6) スペーサーの上からサラバネを重ね、その上に突起部分の大きな支点用リングを合わせます。

写真(7&8) サラバネ固定ボルトを18本差し込みます。支点リングの突起部にスリット入りボルトを合わせます。

写真(9) 写真の様な土台を用意(作成)して下さい。サラバネ固定ボルトを押さえる為の土台となります。

写真(10) 写真の様にサラバネ固定ボルトの上から合わせて写真(11)の様に上下反転します。

写真(11) バネワッシャを通し、六角ナットを1.4kg-mのトルクで締め付けて下さい。